

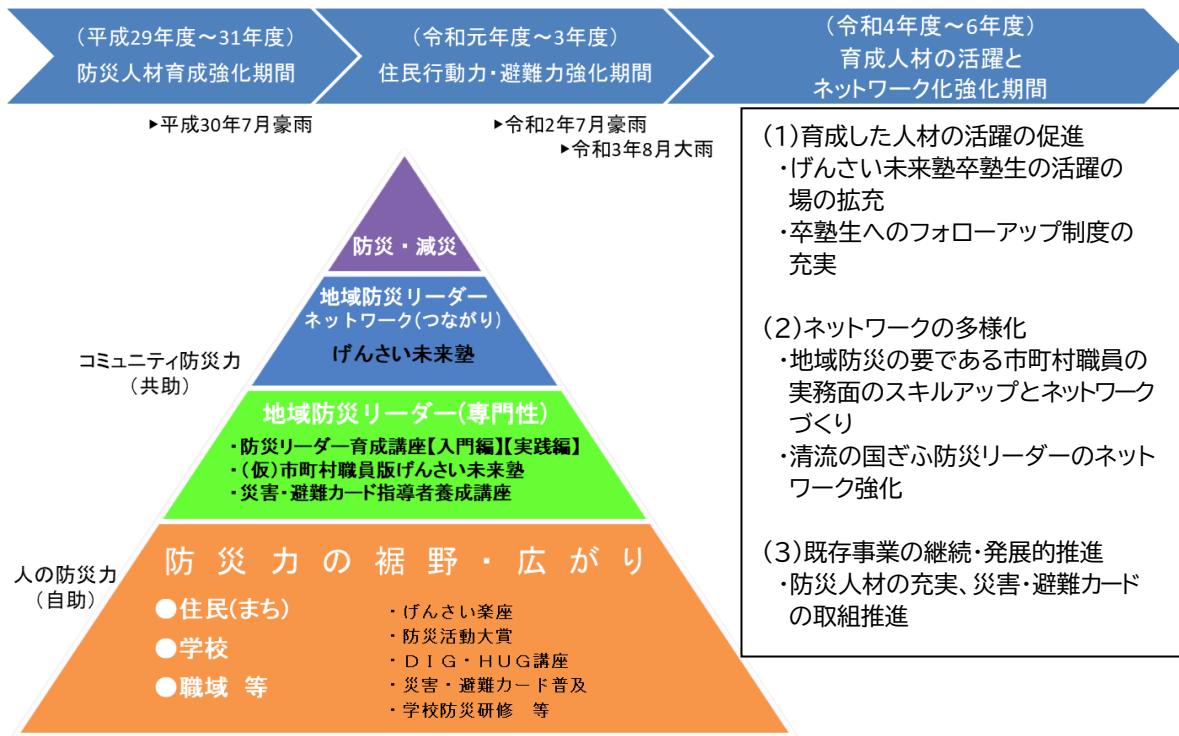
清流の国ぎふ 防災・減災センター 令和4年度事業計画

1 事業目的

清流の国ぎふ 防災・減災センターにおいて、防災人材の育成・連携、普及啓発、技術支援及び調査研究に取り組むことで、県全体の地域防災力向上を支援する。また、国や他の研究機関等とも連携し、地域の防災・減災対策の強化を目指す。

2 事業強化期間

育成人材の活躍とネットワーク強化期間（令和4年度～6年度）



令和4年度から6年度までの3ヶ年間で「育成人材の活躍とネットワーク強化期間」として、これまでに取り組んできた人材育成の成果をベースに更なる地域の防災力の強化を図る。
(岐阜県・岐阜大学連携推進会議：4/1/20 合意)

岐阜県でもここ数年豪雨災害が立て続けに襲っているように、頻発化、激甚化している災害に対して逃げ遅れによる死者・行方不明者ゼロを実現するためには、住民自身が災害を「我が事」として捉え早めの避難行動を起こすことが必要である。そのためには地域をよく知る防災リーダーが中心となり住民や地域の防災意識を高めることが重要であることから、これまでに取り組んできた「げんさい未来塾」などの防災人材の活躍をさらに推進し、また人材の多様なネットワーク化を促すことにより県全体の防災力の強化を図る。

3 事業内容

(1) 防災人材の育成

I 防災力の裾野を広げる

①県民・企業・団体等の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
1	げんさい楽座	防災に関する様々なテーマを取り上げ、最新の知見を提供するとともに、参加者同士の意見交換の機会を設け、互いに顔の見えるネットワークづくりを支援	毎月1回開催 オンライン又は対面で開催 【主催】
2	防災講座	市町村や自治会が開催する防災講座等へ講師を派遣	随時受付 【共催】
3	職種別防災講座	業界団体等が開催する防災講演等へ講師を派遣	随時受付 【共催】
4	Bousai ライブラリー	県民の属性に応じた防災情報ニーズに応えるためのポータルサイトである Bousai ライブラリーの充実 防災に関するラジオ等の放送データも適宜掲載	センターホームページに掲載 【主催】
5	住民向け防災出前講座	住民による自主防災活動促進を目的に、災害図上訓練(DIG)、適切な避難行動や避難所の設置運営に関する訓練など、基礎的な内容の講座を開催	講座にはセンター教員、コーディネーター、げんさい未来塾卒業生から講師を派遣 随時受付 【共催】
6	外国人向け自然災害講座	外国人を対象に、風水害、地震等の特徴と自然災害から身を守るための方法(情報収集の方法や情報の見方、避難方法等)を学ぶ防災講座を開催	市町村や国際交流協会等と連携し随時受付 【共催】

②学校関係の防災人材の育成(教育委員会と連携して実施)

	名 称	内 容	実施方法等
7	学校避難所運営講習	避難所の設置・運営で配慮すべき基礎的な事項を学ぶ講習を開催	随時実施 講習を希望する学校に講師を派遣【共催】
8	学校防災力向上 管理者研修	新任教頭を対象に学校安全講習会へ講師を派遣し、学校の防災体制(避難所等)、防災教育の推進について講義(管理職)	6月開催 対象：小中高校、特別支援学校の新任教頭 【共催】

9	学校防災実践教室	各学校の希望に応じて講師を派遣し、実践的な「命を守る訓練」や「地域と連携した避難所運営」等の指導を行い、学校の防災の取り組みを支援（職員・生徒）	随時実施 講習を希望する学校に講師を派遣 【共催】
---	----------	--	---------------------------------

③自治体関係の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
10	県職員研修所 危機管理研修	階層別研修及び部局等連携研修に講師を派遣し、県職員として必要な災害対応の知識・心構え・自然災害等の危機管理事案の対応ポイントについて講義	階層別研修：通年随時 部局等連携研修：1月頃 【共催】
11	危機管理部内 職員研修	危機管理部研修に講師を派遣し、危機管理部職員として必要な心構えと備え、災害対応業務において考慮すべき事項等について、演習を交えた研修	4月開催 対象：危機管理部職員 及び県事務所防災担当職員 【共催】
12	市町村職員研修	市町村が開催する職員研修や防災訓練等に講師を派遣	通年随時受付 【共催】

④医療機関、消防機関の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
13	職種別講座 (再掲)	医療機関や消防団、女性防火クラブ等の消防関係団体が開催する防災講演等へ講師を派遣	通年随時受付 【共催】

II 防災力の専門性を高める

①県民・企業・団体等の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
14	清流の国ぎふ防災 リーダー育成講座 (入門編)	防災・減災に関する専門的知識を修得し、地域の防災リーダーとして活躍できる人材を育成する講座を開催 なお、市町村で開催する同等の講座受講者のうち希望者に「清流の国ぎふ防災リーダー」の称号を付与	日程：2日間 ①平日コース(夏) ②日曜コース(秋) 場所：岐阜大学 方法：対面で実施 定員：計200名 ※ただしコロナの状況により開催方法等については調整する 【主催】

15	清流の国ぎふ防災リーダー育成講座 (実践編)	岐阜県・市町村開催の防災リーダー育成講座等の修了生のスキルアップを図り、地域防災活動を促進するため、避難所運営、避難カード、防災訓練、地域実践活動の紹介などの講座を開催	日程：半日単位の講座の選択制 定員：1回の講義につき50名 方法：対面又はオンラインで実施 講師：げんさい未来塾卒塾生や大学教員 対象：清流の国ぎふ防災リーダー認定者や市町村防災リーダー育成講座受講者 【主催】
16	次世代を担う防災リーダー育成	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の単位互換科目として、防災・減災に係るテーマについて主体的な課題解決プロセスを通じて基本的スキルを学ぶ「地域防災リーダー実践Ⅰ、実践Ⅱ」を開講。また、災害をもたらす自然現象の基本的な知識を身につけ、地域社会の災害リスク低減に向けて考察する「地域社会と災害」を開講	「地域防災リーダー実践Ⅰ、Ⅱ」は、地域防災リーダー基礎の修了者が対象 (前期・後期) 「地域社会と災害」 (後期) 【主催】
17	住民向け防災出前講座	住民による自主防災活動の強化を目的に、災害図上訓練(DIG)、適切な避難行動や避難所の設置運営に関する訓練などを通じて、地域の防災上の課題解決につながる講座を開催	講座にはセンター教員、コーディネーター、げんさい未来塾卒塾生から講師を派遣 随時受付 【共催】
18	災害・避難カード指導者養成講座	市町村職員、防災リーダー、自治会役員等を対象に、災害・避難カード事業が市町村で実施できる体制を支援するための指導者を養成する講座を開催	県事務所・市町村と連携し、圏域単位で開催(10人程度/回) 受講者：市町村の推薦を受けた者 【主催】

②学校関係の防災人材の育成（教育委員会と連携して実施）

	名 称	内 容	実施方法等
19	学校防災力向上 管理者研修 (再掲)	新任教頭を対象に学校安全講習会 へ講師を派遣し、学校の防災体制 (避難所等)、防災教育の推進につ いて講義 (管理職等)	6月開催 対象：小中高校、特別 支援学校の新任教頭 【共催】
20	避難所設置・運営に関 する研修	市町村職員、避難所となる施設管 理者及び地域の自主防災組織等の 防災活動に取り組む住民を対象 に、自主的な避難所の立ち上げな らびに運営体制確立のための図上 訓練や実施訓練、マニュアル作成 などの講座を開催	講座にはセンター教 員、コーディネータ ー、げんさい未来塾卒 塾生から講師を派遣 随時受付 【共催】

③自治体関係の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
21	トップフォーラム	災害対策本部長が果たすべき具体 的役割について理解を深め、自治 体の防災体制の一層の充実を図る ことを目的に講演会を危機管理部 と共催で実施	場所：岐阜市内 対象：市町村長、防災 担当幹部職員 【共催】
22	避難所設置・運営に関 する研修 (再掲)	市町村職員、避難所となる施設管 理者及び地域の自主防災組織等の 防災活動に取り組む住民を対象 に、自主的な避難所の立ち上げな らびに運営体制確立のための図上 訓練や実施訓練、マニュアル作成 などの講座を開催	講座にはセンター教 員、コーディネータ ー、げんさい未来塾卒 塾生から講師を派遣 随時受付 【共催】
23	災害・避難カード 指導者養成講座 (再掲)	市町村職員、防災リーダー、自治 会役員等を対象に、災害・避難カ ード事業が市町村で実施できる体 制を支援するための指導者を養成 する講座を開催	県事務所・市町村と連 携し、圏域単位で開催 (10人程度/回) 受講者：市町村の推薦 を受けた者 【主催】

④医療機関、消防機関の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
24	災害医療研修	災害医療関係機関の体制強化を図 るため、基幹災害拠点病院である 岐阜大学医学部附属病院におい て、災害拠点病院、DMAT、消防等 を対象にした訓練、研修等を実施	岐阜大学医学部附属 病院と県医療整備課 が連携して実施 【共催】

25	災害時多発傷病者 救護訓練（エマルゴ 訓練）	災害拠点病院や消防等の災害医療 関係者を対象に、岐阜大学医学部 附属病院において、救急・災害医療 の机上シミュレーションキット （エマルゴトレーニングシステ ム）を用いた災害時多発傷病者救 護訓練を実施	岐阜大学医学部附属 病院と県医療整備課 が連携して実施 【共催】
----	------------------------------	---	---

Ⅲ 地域の防災力をつなぐ

	名 称	内 容	実施方法等
26	げんさい未来塾	各々が掲げた目標の達成に向け て、経験豊富な指導者（スーパーバ イザー）による年間を通じた指導 により、防災に関する基礎力と課 題解決力を向上	受講期間1年間 応募者の中から、審査 により5名程度を選考 対象：実際に活動する 意欲がある人 【主催】
27	新 げんさい未来塾 フォローアップ研修	卒塾生の知見・技能の向上を目的 としたフォローアップ研修を開催	通年随時実施 【主催】
28	新 げんさい未来塾の 連携の場づくり	知識・情報・技能の共有や活動の協 力を促すため、卒塾生・在塾生の交 流の場を提供 圏域別に「お世話係」を指名し、交 流・連携・活動を促進	通年随時実施 【主催】
29	新 げんさい未来塾 （公務員コース）	市町村職員等公務員の抱える課題 について大学教員はじめ関係者な どの助言・指導により課題解決力 を向上 防災に係る人々との交流により人 脈を構築	受講期間1年間 応募者の中から、審査 により5名程度を選考 対象：実際に活動する 意欲がある人 【主催】
30	防災人材のネットワ ークづくりの促進	知識・情報・技能の共有や「互いに 顔の見えるネットワーク」構築と 活動協力促進を目的に、げんさい 未来塾卒塾生や清流の国ぎふ防災 リーダー等の相互交流を支援 ・メーリングリストによる最新知 見提供や講座案内 ・センターが実施する講座・研修等 をOJTの場として提供 ・交流の場（げんさい楽座）の参加 促進	通年随時実施 【主催】

31	防災活動大賞	県内で防災・減災の活動に取り組む個人・団体の表彰を通じて、活動内容を紹介	応募期間：9月頃から 選考時期：1月 【主催】
----	--------	--------------------------------------	-------------------------------

(2) 技術支援

① 自治体及び企業向け知的支援の実施

- ・自治体の各種防災関係計画等策定への助言
- ・企業の防災計画への助言
- ・自治体・企業の防災研修・訓練等への助言

② 学校からの相談対応

- ・学校の防災体制等への助言
- ・児童生徒への防災教育の助言

③ 地域防災課題の相談窓口

- ・相談内容に応じた窓口調整及び助言

新④ げんさい未来塾卒塾生の活躍の場の拡充

- ・高齢者福祉施設等の避難確保計画策定(県高齢福祉課)への助言

(3) 調査研究

県と大学が連携した減災社会実現に向けた調査研究

- ・屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯(恵那山-猿投山北断層帯)における重点的な調査観測